

(別紙1)

令和8年度

日出町観光戦略策定に向けた地域観光マーケティング基盤強化支援業務委託  
公募型プロポーザル企画提案書作成要領

【提出書類】

①企画提案書

次の表に記載する1～6の書類を提出すること。

No	提出書類の名称	様式番号	規格	提出部数
1	・企画提案書の提出届	9	A4	1部
2	・企画提案資料(任意様式・カラー印刷)	—	A4	1部
	企画提案資料は、「令和8年度日出町観光戦略策定に向けた地域観光マーケティング基盤強化支援業務委託仕様書」に示した内容に留意した上で作成すること。特に、提案事項に係る部分(企画概要書において記載した内容)について、その詳細を記載すること。また、次年度実施予定の観光戦略推進業務への連動性・展開性について、その後の事業実施も見据えたロードマップを提示のうえ、その詳細を記載すること。そのほか、独自に提案できる内容がある場合は、その詳細も記載すること。			
3	・業務実施体制(任意様式)	—	A4	1部
	各部門の担当者の氏名や役職、役割分担が明確にわかるように記載すること。			
4	・工程表(任意様式)	—	A4	1部
	履行期限内に業務を終えるための遂行スケジュールを記載すること。			
5	・見積額(任意様式)	—	A4	1部
	業務にかかる見積額を作成すること。なお、6と一緒に作成しても差し支えない。			
6	・経費内訳書(任意様式)	—	A4	1部
	業務に係る経費の内訳が分かるものを作成すること。なお、5と一緒に作成しても差し支えない。			

▼2～6の資料を一つにしたものを企画提案書とする。

▼企画提案書には表紙及び目次を付け、ページ番号を記載すること(表紙を含め20ページ以内)。

▼表紙にのみ会社名を記載し、それ以外には会社名や会社を特定する部分を記載しないこと。

▼企画提案書を一つのPDFファイルにまとめ、電子メールでも提出すること(5MB以内)。

②見積書(任意様式) 1部

企画提案書において提示している参考見積額及び経費内訳書の内容について、会社名及び代表者名を記載し、社印を押印した見積書を提出すること。なお、当該見積書の電子メールでの提出は不要とする。

(別紙2)

令和8年度日出町観光戦略策定に向けた地域観光マーケティング基盤強化支援業務委託  
事業者選定評価基準

1. 目的

この基準は、令和8年度日出町観光戦略策定に向けた地域観光マーケティング基盤強化支援業務の受託候補者を選定するために行う評価について、必要事項を定めるものである。

2. 選定審査委員会

令和8年度日出町観光戦略策定に向けた地域観光マーケティング基盤強化支援業務委託に係る公募型プロポーザルの参加者から提出された業務実績や企画提案書等に対する選定審査委員会を以下のとおり開催する。

○ 審査（プレゼンテーション）

提出された企画提案書等及び参加者によるプレゼンテーションの内容について審査し、評価点の合計の上位から受託候補者及び次順位者を決定する

① 日時

令和8年7月21日（火）

(1) 15時10分～ (2) 15時50分～ (3) 16時30分～ (4) 17時10分～

※企画提案書の提出が完了した順とする。

② プレゼンテーションの時間（1事業者につき）

準備、企画提案、質疑応答：30分以内、片付け：5分以内

※各参加者には、企画提案書の提出（紙、電子の両方）が完了した時点で、プレゼンテーションの開始時間を電子メールで知らせる。

3. 選考方法及び得点配分について

(1) 受託候補者の選考

① 一次審査

提出された参加表明書等の書類に基づき、以下の内容を評価する。審査の結果、評価点の合計点が高い者（最大で4者）を二次審査の対象とする。

評価項目	
1	遂行能力
2	業務実績
3	提案内容

## ② 二次審査

提出された企画提案書等及びプレゼンテーションに基づき、以下の内容を評価する。審査の結果、評価点の合計点が一番高い者を受託候補者として決定する。ただし、二次審査の点数の平均が60点に満たない者は選定対象外とする。

評価項目	
1	業務理解・実施方針
2	調査分析力・課題把握力
3	共創の仕組みづくり・合意形成支援
4	ハーモニーランド・サンリオ連携提案
5	ツーリズム協会の組織改革・機能強化
6	基本方針・ロードマップの実効性
7	実施体制・実現可能性
8	費用の妥当性

### (2) 最高得点者が2者以上あった場合の受託候補者の選定方法

最高得点者が2者以上あった場合は、それぞれの評価項目ごとに得点を比較し、得点の高い項目が多い者を受託候補者とする。それでも決定しない場合は、一次審査の得点が高い者を受託候補者とする。

### (3) 評価分類の配点（一次審査、二次審査の配分）

評価の点数について、一次審査は30点満点、二次審査は100点満点とし、原則として二次審査に一次審査の評点は加算しない。

# 令和8年度日出町観光戦略策定に向けた地域観光マーケティング基盤強化 支援業務委託 一次審査票（書類審査）

提案者名  
審査委員名  
審査日

令和 年 月 日

No.	評価項目	配点	評価点	主な確認事項	審査の視点	コメント
1	遂行能力	5	5・4・3・2・1	本業務を遂行する能力は十分にあるか	本業務の実施に必要な基本的な遂行能力、専門性、担当体制又は連絡調整体制が見込まれるか。	
2	業務実績	10	10・8・6・4・2	同種業務・類似業務の実績は十分なものか	過去5年間の同種業務・類似業務の実績は十分なものか。また、その実績は本業務に活用できると推測できるか。	
3	提案内容	15	15・12・9・6・3	提案内容は、魅力的な内容になっているか。	企画概要書に記載された提案内容は、本業務を遂行するうえで魅力的な内容になっているか。	
合計		30		(コメント)		

## ※記入上の留意事項

- ・提出書類及び説明内容に基づき、公平・中立に採点してください。
- ・評価点の高い順に二次審査対象者を選定する。なお、各委員の評価点の平均が18点未満の場合は、二次審査対象者としての適否を審査委員会で協議する。

令和8年度日出町観光戦略策定に向けた地域観光マーケティング基盤強化  
支援業務委託 二次審査票（プレゼンテーション審査）

提案者名

審査委員名

審査日

令和 年 月 日

1. 採点欄

No.	評価項目	配点	評価点	主な確認事項	審査の視点	コメント
1	業務理解・ 実施方針	10	10・8・6・4・2	業務目的の理解、 実施方針、次年度展開	プレゼンにより、本業務の狙い、実施方針、次年度展開が明確に伝わったか。	
2	調査分析力・ 課題把握力	15	15・12・9・6・3	分析手法、データ活用、 競合比較、課題の整理	質疑を通じて、調査分析の具体性と課題把握の確度に納得感があるか。	
3	共創の仕組みづくり・ 合意形成支援	15	15・12・9・6・3	ワークショップ、 関係者調整、意見集約	事業者・町民等をどのように巻き込み、戦略に反映するかが具体的か。	
4	ハーモニーランド・ サンリオ連携提案	15	15・12・9・6・3	エンタメリゾート化との連動、 周遊促進、官民連携	ハーモニーランド構想を町全体の観光振興へつなげる説明に説得力があるか。	
5	ツーリズム協会の 組織改革・機能強化	15	15・12・9・6・3	組織診断、課題抽出、 自主財源、ロードマップ	協会の課題整理と機能強化に向けたロードマップが具体的か。	
6	基本方針・ロードマップの 実効性	15	15・12・9・6・3	将来像、重点施策、 ターゲット、次年度施策	成果品が次年度以降のアクションプランや事業化に活用できる内容か。	
7	実施体制・実現可能性	10	10・8・6・4・2	責任者、専門人材、実績、連絡調整 体制、スケジュール、進行管理、リスク対応	責任者・担当者の役割、専門性、類似実績、変更時対応が明確か。工程（スケジュール）に無理がなく、期限内に確実に成果を出せる計画か。	
8	費用の妥当性	5	5・4・3・2・1	見積根拠、費用対効果、 経費内訳	見積根拠、対象経費、費用対効果への説明が明確か。	
合計		100		(コメント)		

※記入上の留意事項

- ・プレゼンテーションは提出済み企画提案書に基づく説明として評価してください。
- ・提出書類及び説明内容に基づき、公平・中立に採点してください。最低基準点は、各委員の評価点の平均が60点以上であることを目安とします。
- ・提案者の知名度や印象のみに左右されず、観光戦略策定に向けたマーケティング基盤強化への適合性を重視してください。
- ・調査分析、共創の仕組み、サンリオ連携、ツーリズム協会の組織改革、次年度展開について、実現可能性と管理体制を確認してください。

2 受託候補者としての適否

判定  適当である  条件付きで適当である  適当でない

理由

契約協議時に確認すべき事項

付帯意見